

NEC

P C 9 8 -

NX

活用ガイド 再セットアップ編

PC98-**NX** シリーズ

Mate N

本機に添付されているマニュアルを、目的にあわせてご利用ください

ご購入いただいたモデルによっては、下記以外にもマニュアルが添付されている場合があります。『はじめにお読みください』『6. マニュアルの使用方法』をご覧ください。

- ◆ 添付品の確認、本機の接続、Linuxのセットアップ
→ 『はじめにお読みください』
- ◆ 本機を安全に使うための情報
→ 『安全にお使いいただくために』
- ◆ 本機の各部の名称・機能、システム設定(BIOS設定)
→ 『活用ガイド ハードウェア編』(電子マニュアル)
- ◆ トラブル解決方法
→ 『活用ガイド ソフトウェア編』(電子マニュアル)

このマニュアルです

- ◆ 再セットアップ方法
→ 『活用ガイド 再セットアップ編』
 - ◆ ディスプレイの利用方法
→ 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。
 - ◆ メンテナンスとサポート情報の紹介および、NECのパソコンに関する相談窓口や受購施設、故障時のサービス網などの紹介
→ 『NEC PCあんしんサポートガイド』
- ※ なお、Linuxの操作や設定、アプリケーション導入などの情報については、以下をご覧ください。
- ・ PDFマニュアル(『Linuxベーシックガイド』、『Linuxユーザーガイド』など)「バックアップCD-ROM(2枚目)」の「_manual」フォルダ・「pdf」フォルダに入っています。
 - ・ ホームページ <http://121ware.com/business/linux/>



はじめに

このマニュアルは、再セットアップ方法について説明しています。

このマニュアルは、ディレクトリやファイル、ウィンドウなど、Linuxの基本操作に必要な用語とその意味を理解していること、また、それら进行操作するためのマウスの基本的な動作が一通りでき、Linuxもしくは添付のアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。

もし、あなたがパソコンにはじめて触れるのであれば、上記の基本事項を関連説明書などで一通り経験してから、このマニュアルをご利用になることをおすすめします。

本機の仕様については、お客様が選択できるようになっているため、各モデルの仕様にあわせてお読みください。

仕様についての詳細は『活用ガイド ハードウェア編』の「付録」をご覧ください。

2002年 5月 初版

このマニュアルの表記について

◆ このマニュアルで使用している記号

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



チェック

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。

◆ このマニュアルで使用している表記の意味

本体	次の機種を指します。 PC98-NXシリーズ Mate N スーパースリムタワー型 MA12H/N * 本機がどのモデルに該当するかは、型番を調べればわかります。型番の調べ方、読み方については、『はじめにお読みください』をご覧ください。
本体	ディスプレイやキーボードなどの周辺機器を含まないPC98-NXシリーズ Mate N (Turbolinux 7 workstationインストールモデル)を指します。
FDレスモデル	フロッピーディスクドライブがない状態でご購入いただいたモデルです。
CDレスモデル	CD-ROMドライブがない状態でご購入いただいたモデルです。
FDCDレスモデル	フロッピーディスクドライブおよびCD-ROMドライブがない状態でご購入いただいたモデルです。
【 】	【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。
『 』	『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。

◆ このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Linux	Turbolinux 7 workstation

◆ このマニュアルで使用している画面

・ このマニュアルに記載の画面は、実際のものとは多少異なることがあります。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Linux および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご利用ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (9) 本書に記載されているWebサイトや連絡先は、2002年4月現在のものです。

■ 輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていないです。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards.

NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.

NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Custom Technica, Ltd.

Turbolinuxの名称及びロゴはTurbolinux, Incの商標です。ターボリナックスはターボリナックスジャパン株式会社の登録商標です。

LinuxはLinus Torvalds氏の米国および他の国における商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

このマニュアルの構成・読み方

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を使って、本機のシステムを工場出荷時の状態に復元する方法などを説明しています。

必ず「再セットアップについて」を読んだ後に、「再セットアップする」をご覧ください。

また、このマニュアルは検索性を高めるため、目次の次に索引を記載しています。

索引に載せてある用語は、目次、注意していただきたい内容(✔チェック!）、用語(◆用語◆)を検索するのに都合の良い言葉を選んでいきます。

目次

はじめに	3
このマニュアルの表記について	4
ご注意	5
このマニュアルの構成・読み方	6
目次	7
索引	8
再セットアップについて	9
再セットアップが必要になるとき	9
再セットアップする前の注意	9
再セットアップする	12
再セットアップする	12

索引

英数字

CDレスモデル	10
FDCDレスモデル	10
FDレスモデル	10
PC-MA-C01	10
PC-MA-C02	10

サ行

再セットアップ	9
再セットアップする前の注意	9

ヤ行

輸出	5
----------	---

再セットアップについて

再セットアップを行うと、こわれてしまった本機のシステムを復旧することができます。ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してから始めてください。

再セットアップが必要になるとき

次のようなとき、本機の再セットアップが必要です。

1. トラブルによるシステムの復旧をするため

- ・ 電源を入れても電源ランプは点灯するが、Linuxが動作しない。
- ・ ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しない。
- ・ ハードディスク内のシステムファイルを誤って消してしまった。

2. Linuxの設定を変更するため

- ・ Linuxを工場出荷時の状態に戻したい。



用語 再セットアップ

本機のシステムがこわれてしまったときに、CD-ROMに入っているデータをもとに、工場出荷時と同じ状態に戻す作業のことです。

再セットアップする前の注意

ここでは再セットアップを行う前に必要な情報や注意事項について説明しています。再セットアップを行う前に必ずお読みください。

準備するもの

- ・ 必要なものを準備してください。
再セットアップの作業に入る前に、本機に添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスクを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

- ・ FDレスモデル、CDレスモデル、FD/CDレスモデルをお使いの場合、再セットアップするためには次の別売のオプションが必要になります。再セットアップを行う前に別売のオプションに添付のマニュアルをご覧ください。

FDレスモデル

- ・ スーパースリムタワー型用増設FDドライブキット(PC-MA-C02)
- #### CDレスモデル

- ・ スーパースリムタワー型用増設CD-ROMドライブキット(PC-MA-C01)

FD/CDレスモデル

- ・ スーパースリムタワー型用増設FDドライブキット(PC-MA-C02)
- ・ スーパースリムタワー型用増設CD-ROMドライブキット(PC-MA-C01)

再セットアップに関する注意

- ・ データのバックアップを行ってください。
お客様が作成されたデータは再セットアップすることですべて消去されます。再セットアップ方法については「再セットアップする」(P.12)をご覧ください。
- ・ 本機の設定を控えてください。
再セットアップを行うと、ネットワークの設定などはすべて工場出荷時の状態に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。
- ・ 別売の周辺装置は取り外してください。
FDレスモデル、CDレスモデル、FD/CDレスモデルの再セットアップに必要なオプションを除き別売の周辺機器は取り外してください。『はじめにお読みください』をご覧ください。本機に添付されていた機器のみを接続した状態で再セットアップを行ってください。再セットアップ後、別売の周辺機器の接続を行ってください。
- ・ スーパバイザパスワードを設定している場合は、スーパバイザパスワードを解除するか、BIOSセットアップメニューを次のように変更してください。

「Security」

「Password On Boot」:「Disabled」

スーパバイザパスワードについては『活用ガイド ハードウェア編』
「システム設定」をご覧ください。

- ・ 再セットアップは途中でやめないでください。
再セットアップを始めたら、本書の手順通りに、最後まで行ってください。途中でやめた場合は、最初から再セットアップを行ってください。
- ・ 別売のアプリケーションは再セットアップ完了後にインストールを行ってください。
別売のアプリケーションも再セットアップによってすべて消去されます。再セットアップがすべて完了してから、インストールを行ってください。



再セットアップする

再セットアップする

- ・ 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。(約10分～30分)
- ・ FDレスモデル、CDレスモデル、FD/CDレスモデルを再セットアップするには、別売のオプションが必要です。
別売のオプションに添付のマニュアルをご覧ください、再セットアップ前に取り付けてください。

1. Linuxを再セットアップする

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(1枚目)」をセットする
- 4 「Start the re-setup of Linux?」と表示されたら、【Y】を押し、【Enter】を押す
- 5 「Delete all partitions. Are you sure?」と表示されたら、【Y】を押し、【Enter】を押す
- 6 「Insert the Backup CD-ROM Disk 2, and press Enter key.」と表示されたら、画面の指示にしたがい「バックアップCD-ROM(2枚目)」に入れ替えて、【Enter】を押す
- 7 「The re-setup is completed. Press Enter key to restart the system」と表示されたら、手順2でセットした「システムインストールディスク(起動用)」を取り出して、【Enter】を押す



チェック!!

FDレスモデル、CDレスモデル、FD/CDレスモデルをお使いの方は、ここで電源スイッチを押して電源を切ってから、オプションを取り外してください。

これ以降の手順は、『はじめにお読みください』『Linuxのセットアップ』をご覧ください。セットアップを行ってください。

2. 購入後に行った設定をやり直す

購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなります。再度、設定し直してください。別売の周辺機器がある場合は、接続して設定し直してください。また、別売のアプリケーションをインストールしていた場合もインストールし直してください。



活用ガイド

再セットアップ編

PC98-**NX** シリーズ

Mate N

初版 2002年5月
NEC
P